

2025 年 3 月 31 日
株式会社三菱 UFJ 銀行

三菱商事株式会社及び Digital Realty Trust Inc.が出資する MC デジタル・リアルティ株式会社
が開発したデータセンターに係る「グリーンファイナンス」を成約

株式会社三菱 UFJ 銀行（取締役頭取執行役員 はんざわ じゅんいち 半沢 淳一）は、三菱商事株式会社（代表取締役社長 なかにし かつや 中西 勝也）及び Digital Realty Trust Inc.（最高経営責任者 アンドリュー・パワー）の合弁会社である MC デジタル・リアルティ株式会社（代表取締役社長 はたけやま こうせい 畠山 孝成、以下「MCDR」）が開発した千葉県印西市のデータセンター「NRT12」に係るグリーン私募債の引受及びグリーンローンの実行を致しましたⁱ。

三菱商事株式会社は、「脱炭素社会への貢献」を対処・挑戦すべき重要な経営課題の一つとして定めております。エネルギー需要の充足という使命を果たしながら、SDGs やパリ協定で示された国際的な目標達成への貢献をめざし、グループ各社との連携の上、政府・企業・業界団体等の幅広いステークホルダーとの協働を通して、これに取り組んでいます。

Digital Realty Trust Inc.は、データセンターを開発、運営する不動産投資信託（REIT）として、グローバルにおけるデータセンター業界のサステナビリティへの取り組みをリードするため、事業展開の強化とあわせて地球環境への貢献とお客様のニーズに応える努力を続けています。

本グリーンファイナンスによる調達資金は、以下のクライテリアを満たすデータセンターの土地取得及び付随費用、本件建物の工事代金の支払、テナント入居に伴う内装工事費用等に充当されます。充当先のプロジェクトであるデータセンター「NRT12」は、高水準の機能性を確保しつつも、エネルギー効率の高い設計・仕様となっています。本プロジェクトは、十分な環境改善効果が見込まれ、且つ、環境・社会面における潜在的にネガティブな影響への配慮がなされているとして、第三者評価機関である株式会社格付投資情報センターより第三者意見書を取得しており、「グリーンボンド原則」及び「グリーンローン原則」に準拠していることを確認しております。

<プロジェクト詳細>

適格カテゴリー	適格クライテリア
エネルギー効率	設計 PUE（Power Usage Effectiveness）が 1.4 以下

【NRT12 の概要】

所在地	千葉県印西市
延床面積	27,571 m ²
サーバー用電源容量	34MW
収納可能ラック	約 4,000 ラック
建物構造	地上 6 階、免震構造
設計 PUE	1.4



NRT12

写真提供：MC デジタル・リアルティ株式会社

株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループは、「MUFG Way」の中で「世界が進むチカラになる。」を存在意義（パーパス）と定め、持続可能な環境・社会の実現に向けて、お客さまをはじめとする全てのステークホルダーの課題解決のための取り組みを進めています。引き続き、お客さまの ESG の取り組みを支援し持続的な成長を後押しすることで、環境・社会課題の解決に貢献してまいります。

以 上

ⁱ 発行体・借入人は三菱商事株式会社及び Digital Realty Trust Inc.が出資するデジタル東京 2 特定目的会社（以下「DT2」）で、MCDR は DT2 のアセットマネジメント業務を務めます。